Sienna's Watching シーナズ・ウォッチング ラベルの「形」と「貼り方」の研究

新商品を考えるとき、ラベルの「印刷デザイン」にはずいぶん気を使うもの。けれども、ラベルの「形」や「貼り方」はそれほど意識しないケースが多いのではないですか? 面白いカタチに挑戦したくても、ラベル貼り機の仕様に限定されることもあるでしょうね。今回のシーナズウォッチングは『ラベルの「形」と「貼り方」の研究』です。リカーショップをいくつかまわって面白い商品を集めてみました。外国製品のほうが多くなってしまいましたが、それだけ「形」や「貼り方」に工夫をしている、ということでしょうか。 印刷デザインの影響を隠すために、壜とラベルのシルエットだけにしてみました。こうしてみるとずいぶんパリエーション豊富だし、意表をつくものもありますね。商品デザインのなかでラベルの「形」と「貼り方」が占める役割は、意外と大きいと思います。

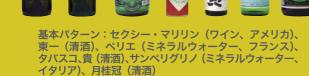


基本パターン:「1 枚貼り」「2 枚貼り」「3 枚貼り」。ラベルの形と貼る位置によってずいぶんイメージが違いますね!



貼る位置に注目:「上より」と「下より」







貼る位置に注目: ボンテラ(ワ イン、アメリカ)、竜眼(ワイン、 日本)、ベラビスタ(スパークリ ング、イタリア)



貼り方の工夫: ブランドブラン(ワイン、フランス)、ロバの足音(ワイン、日本)、サントリーオールド・ミニチュア(ウィスキー)、ボーランドセラー(ワイン、南アフリカ)

Ciao! Welcome to Sienna's watching. This is a little analysis into labeling on bottles. When you release a new product, of course, how you "print" on label is important. However, "shape" and "position" of label have also very important role at packaging design. I herewith collect samples with labels which shape and position are unique and interesting. To neglect the effect of printing, I made tem silhouette of bottle and label only. Let's see and get inspiration.

Text and picture Sienna K. Emiri



穴あきラベル: いろいろな穴がありますね! 糊の使い方が難しそう。



変わった形のラベル:手貼りでも大変そう、でも機械で貼っているのでしょうね!

シルエットだけでわかる! どれも長寿の商品



穴あきラベル:ベラビスタ (ワイン、イタリア)、ソラーレ 1998 (ワイン、イタリア)、メルシャン (ワイン、日本)、クロデュ ボア (ワイン、アメリカ)、テスタロッサ (ワイン、アメリカ)、 サンベネデット (ミネラルウォーター、イタリア)



変わった形のラベル:ルーチェ(ワイン、イタリア)、リバールート(ワイン、ルーマニア)、リーピングホース(ワイン、アメリカ)、ボッテガ(スパークリング、フランス)



シルエットだけでわかる!:ドンペリ (スパーク リング、フランス)、サントリー角 (ウィスキー)